

安田支所管内より



やきもちを焼いちゃうよ〜♡

(左) ロックくん(11)
(右) ルビーちゃん(4)
飼い主 清岡 四葉ちゃん

ロックくんとルビーちゃん以外にも、カメやハムスターなどたくさんの動物と暮らす清岡家。ルビーちゃんは、四葉ちゃんがお年玉を全てはたいて父・秀司さんに買ってもらいました。以来、ルビーちゃんは家族がハウスへ行く時や出掛ける時、寝る時もいつも一緒です。
ルビーちゃんが家の中で家族とべったりなので、庭で暮らすロックくんがやきもちを焼くこともあるそう。でも2匹はケンカもせず、時々鼻をつき合わせて仲良くおしゃべりをしています。

吉良川支所管内より



かわいいもうとができたよ♪

楠本 一花ちゃん(4)
蒼磨くん (2)

お姉ちゃんが弟をぎゅっと抱きしめて、かわいいですね！2人はケンカもたくさんするけど、すぐ仲良しに。蒼磨くんは、何でもお姉ちゃんのまねをしがります。
一花ちゃんは、プリンセスやキラキラするものが大好き。ももクロの歌に合わせて踊るのが上手で、保育園では先生に褒められました。蒼磨くんは、消防車や清掃車などの車好き！家でも車のおもちゃで遊んでいます。2人には今年2月、妹・凜花ちゃんができました。一花ちゃんは家族の中で誰よりも凜花ちゃんを笑わせるのが上手で、蒼磨くんは毎日起きたらすぐに凜花ちゃんを抱っこしに行くそうです。これからも妹のお世話をがんばってね！

安芸
地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

奈半利支所管内より



手間ひまかけた地域の味

(左から) 安岡 文恵さん
竹崎 みきさん
植野 明美さん
松平 里香さん
丸下 真由美さん

奈半利駅の「奈半利のおかって」を切り盛りする、NCL48のみなさん。全て手作りにこだわった加工品は「やさしい味がする」と地域で愛されています。おすすめは、彩り豊かなおかずが女性に人気の「彩り弁当」や年配の方向けに量が少なめの「Nババ弁当」など、4種類のお弁当。奈半利産米をかまどで炊き、お出汁も手作り。化学調味料は一切使用していません。その他、塩パンや食パン、ジャムやドレッシングなど地産地消のおいしい加工品が並びます。

おかっては7年前、地域の人が集い、ご飯を食べ、話に花を咲かせる場所を目指して誕生しました。今では、地域の人だけでなく、町外や高知市から買いに来るファンもいるほど。代表の安岡さんは「もっと簡単に作ることはすぐできるけど、手作りにこだわってこの味を守り続けたい」と話してくれました。

営業日/木曜日～日曜日 10:00～17:00



彩り弁当



塩パン

田野支所管内より



次は、自分が地域の支えになりたい

森本 嘉隆さん(43)

「農家仲間から、今日すごい収量を打ち出したと電話があって悔しかった！」と嬉しそうに話す嘉隆さん。共に切磋琢磨する地域の農家仲間は、ライバルでもあり、良き先生です。うまくいかなかった時に心が折れそうになることもあります。そんな時は仲間へ電話をしたり、出向いて交流しています。栽培の相談や、困った時には助け合える繋がりに感謝しています。「これからは、自分が新しく農家になる人の支えになりたい」と地域への恩返しのお話も話してくれました。

現在は、妻と2人でナス21アールを栽培。「同じような内容でも、毎回必ずヒントを貰える」と勉強会にも積極的に参加しています。経験が浅く、勘に頼れない分、毎日の数字やグラフを見極めて、少しずつ自分のものになっていく過程を楽しんでいます。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 吉良川支所

ピーマン収穫体験と出前授業



ピーマンの収穫を楽しむ児童

消費拡大連絡協議会芸東支部は6月2日、出前授業と収穫体験を行い、吉良川小学校の全校児童47人が参加しました。

出前授業は、同市で栽培されている農産物や生産量、天敵昆虫を使って害虫を退治する安全・安心な野菜作りについて学びました。収穫体験は佐藤行宣さんのピーマンのハウスで行いました。児童は「虫の話が勉強になった」「ピーマンは苦手だけど、今日収穫したのは食べてみる」と農業への関心を深めました。

3 あき北支所

児童と生産者がユリ球根定植



部員と一緒に球根を植え付ける児童

花卉部安芸支部は5月11日、井ノ口小学校の4年生17人のユリ球根の植え付けに協力しました。

児童は部員に教わりながら、同校近くにある畑にユリ5品種2000球の球根の植え付けと、ヒマワリとセンニチコウの種を蒔きました。児童は「綺麗な花が咲くように、心をこめて植えたい」と作業に励みました。川谷始部長は「昨年は休校と一緒に植え付けができなかったので、今年は活気があり良かった」と開催を喜びました。

6 安芸営農経済センター

安田事業所の新築起工式



工事の安全を願って鍬入れをする秦泉寺雅一組合長

安芸地区は5月31日、旧安田支所で安田事業所の新築工事の起工式を行いました。旧安田支所は今年2月、町道建設の土地収用にともない、信用課・共済課のみが安田町新庁舎内へ移転。

工事では、旧安田支所内の倉庫を解体し、鉄骨2階建て474平方メートルの事務所兼倉庫を新たに建築します。7月に着手し、12月に完成予定。旧安田支所の解体は来年1月に着手し、5月に外構工事が完成予定です。

安岡憲保常務は「中芸地域の施設園芸の中心となるこの場所から、今後も地域農業の発展に繋げていきたい」と話しました。

4 芸西支所

濱田知事と生産者が意見交換



意見交換した濱田知事（⑤から4人目）と生産者ら

高知県は5月11日、芸西支所で令和3年度第1回「再び、濱田が参りました」を開催。濱田省知事や溝淵孝村長らが、次世代ハウス視察や生産者との意見交換を行いました。

意見交換では、生産者から「新規就農者のためのサポートハウスを作してほしい」「コロナ禍による花卉市場低迷への、国や県、村の支援をお願いしたい」など要望が上がりました。濱田知事は「今日の意見をJAなども共有し、農家と一緒に元気を回復する」と意気込みました。



生産者とナスの苗を定植する生徒



川島会長から誘引を教わる生徒

1 地区本部

生産者が地元中学生とナス栽培 地域農業に親しんで

安芸市施設園芸消費拡大委員会は5月21日と6月11日、安芸市立安芸中学校1年生34人を対象に食農教育活動を行いました。地域農業に親しんでもらうと、昨年の特産のナスなどで栽培の講師を務めています。

5月は、ナスの品種や植え方について学んだ後、ナス苗20本、キュウリ苗20本、トマト

苗2本の定植と支柱立てを行いました。6月は、生産者が講師となって出前授業を開いた後、誘引とわき芽かきを行いました。生徒は「初めて植えただけ楽しかった。成長が楽しみです」と笑顔で話しました。7月には、収穫と料理講習を予定しています。

同委員会の川島一義会長は「同校でナスの収穫体験をした生徒の中には、後継者として就農した人もいます。1人でもそういう人が出てきてくれたら心強い」と期待を寄せます。



「県内の方にも訪れてほしい」と呼び掛ける山本店長

2 芸西支所

芸西村「ロイヤルホテル土佐」産直市とカフェをオープン

芸西村の「ロイヤルホテル土佐」は5月1日、高知県の特産品を集めた産直市「マルシェイン デイセイ ヴィレッジ」と、村特産の黒糖を使ったスイーツなどが味わえるカフェをオープンしました。自慢の特産品を、観光客や地域住民へ発信していきます。

マルシェでは、高知なすやピーマン、ミョウガ、西山きんときなど農産物のほか、東部地域の酒や天ぷら、スイーツなど加工品が充実。カフェでは、黒糖を使ったシフォンケーキと生食パンを提供し、マルシェでも販売しています。同ホテルのスタッフは、昨年のコロナ禍からサトウキビ栽培を開始。特産の黒糖「白玉糖」を製造し、ケーキとパンに使用しています。

マルシェの山本哲也店長は「県外客減少の中、ぜひ県内の方に日帰り旅行などで訪れてほしい」と呼び掛けます。

えいのう



栽培管理

オクラ

台風はオクラに大きな被害をもたらします。しっかりと対策をして、被害を最小限に食い止めましょう。

灌水

晴天日が続く時には灌水を行います。高温期には灌水した水が高温になり、根痛みの原因となる事があるので夕方行います。

追肥

栽培暦を参考に、それぞれの施肥体系に沿って草勢に応じた追肥を施します。

病害虫防除

害虫では、オオタバコガやヨトウムシ類は初期防除を徹底し、使用回数制限のないBT剤(エコマスターBTやゼンターリ顆粒水和剤)の1000倍で定期的な防除します。

発生が見られた場合には、コテツフロアブルの2000倍やファーム乳剤の2000倍などで防除を行います。オオタバコガやヨトウムシ類は、老齢幼虫になると薬剤の防除効果が低下するので、卵から孵化した後の幼虫防除を心がけましょう。その他の害虫の発生にも注意しましょう。

生に注意し、定期的な薬剤散布による予防を行います。特に、出荷後に腐敗の原因となる黒斑病の薬剤防除(トリフミン水和剤 5000倍など)を徹底します。

台風対策

台風前には、暴風による倒伏や茎葉のすれ等による損傷が予想されるため、杭の補強やマイカー線等を2〜3段張るなどの防風対策を行います。

台風通過後は、潮害の発生が懸念される圃場では、速やかにきれいな水で塩分を洗い流します。また、暴風雨による茎葉の損傷、果実のスレによる品質低下を改善していくため、倒伏したものは早く引き起こし、樹高にあわせてマイカー線を修整します。

冠水した圃場では排水を行うとともに、ジーファイン水和剤の1000倍を散布します。天候回復後は、病害発生を予防するとともに、草勢の低下が予想される場合は、メリット(青) 3000〜5000倍液などの葉面散布剤を散布し、草勢の回復に努めて下さい。また、スレ果は圃場で目視・荒選果して除外しておきましょう。

摘果・病害虫防除

カンキツ

カンキツは隔年結果を起こしやすい作物です。摘果を実施し、隔年結果の軽減や品質向上などに取り組みましょう。

摘果

摘果の目的として①花芽着生を安定させ隔年結果を防止②果実肥大の適正化・品質の向上③収穫や選果労力の節減④樹勢の回復や幼木の樹冠拡大などがあります。摘果の時期は、果実の2次生理落果が終了する7月下旬〜8月上旬頃に肥大促進のため荒摘果をして、8月下旬頃に品質向上のため仕上げ摘果をします。

摘果は、病害虫の被害果や奇形果、風傷果や小玉果、成り過ぎた果実などを中心に行います。種類、品種、台木などにより異なりますが、温州ミカンでは、葉果比(果実1個当たりの葉の枚数) 25枚程度、ポンカン、ゆず、土佐文旦などでは葉果比100枚前後を目安とします。幼木は早いうちに多く着果させると樹の発育伸長が鈍くなるので、早めに摘果を行い、樹冠の拡大に努めます。

病害虫防除

梅雨時期の曇天の日が続き温度と

湿度が高いため、病気が発生しやすい状況になります。また、梅雨明け後は、土壌の過乾燥とダニ類やカイガラムシ類等の害虫の発生に注意しましょう。

黒点病対策

黒点病対策 枯れ枝の除去を心がけ、薬剤駆除を行う。

ジマンダイセン水和剤等

※収穫前日数に注意(ジマンダイセン水和剤は収穫90日前まで)

ダニ類防除

ダニゲッターフロアブル等(ミカンハダニ・サビダニ同時防除) ※ダニ類防除はたっぷりムラなく薬剤散布します。

乾燥対策

梅雨明け後の乾燥期を迎えるまでに、敷き草や敷きわらなどを行い、土壌の乾燥を防ぎます。また、晴天が10日以上続くときは、灌水などの対策をしましょう。 ※防除などの作業は出来るだけ午前中の涼しい時間帯にし、水分の補給をしっかりと行いながら熱中症に十分注意しましょう。



安芸営農経済センター 営農指導課 中芸ブロック 久保 巴哉

J A高知県安芸地区におけるGAPの推進

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

西林太郎

◆GAPに取り組みの意味

GAPとは、「よりよい農業を実践する」という意味で、その目的は「農家や産地を守る」と「消費者に安心していただく」ことです。GAPでは取組内容をチェックリストで「見える化」するため、農作業の行程に潜むリスクや法律等の遵守事項が明らかにあります。そして、それを自覚することにより農薬残留事故や農産物汚染等の食料リスクを回避したり、農薬の盗難や流出による環境汚染等の防止にもつながります。さらに、その取り組みを流通関係者や消費者等に示すことができるのも、GAPの優れたところです。

◆いろいろなGAP

●基礎GAP

「環境保全」と「食品安全」の2項目によるもので、平成19年度に「こうち環境・安全・安心点検シート」が作成されました。JA高知県安芸地区でも、これを参考に土佐あき版の点検シート(25項目)を作成し取り組みを始めました。それは現在も継続しており、園芸年度末に各出荷場に提出しているシートが「の取り組みの結果になります。」

●農林水産省ガイドライン準拠GAP(準拠GAP)

平成22年度に、農林水産省が「農業生産工程の共通基盤に関するガイドライン」を策定し、「労働安全」の項目が追加されました。これが「準拠GAP」といわれるもので、高知県でも平成28年からこれに準拠した「高知県版GAP」に取り組みんでいます。

●国際水準GAP

JA高知県安芸地区でも、この県版に準じた「環境・安全・安心点検シート」を作成し取り組みしています。これは「基礎GAP」より記載事項が増えていることから煩わしいと感じるかもしれませんが、産地全体でこのGAPに取り組みみてはいかでしょうか。

安芸農業振興センター管内では室戸市の(有) 嶋本食品と馬路村の(株) ゆず組の2組織が認証を取得しています。

◆補助事業でのGAPの義務化

よりよい農業への取り組みを後押しする意味もあり、表1のとおり、国や県の補助事業の一部で「準拠GAP」以上の取り組みが義務づけられています。この動きは今後も加速することが想定され、「準拠GAP」に取り組みのは「あたりまえのこと」という意識改善が必要になります。

◆JA高知県安芸地区の取り組み

「基礎GAP」は部会全員が取り組んでいます。令和3園芸年度で23部会中8部会や一部の生産者が取り組んでいるにすぎません。

●生産者が行うこと

GAPは「点検シート」を用いて自分の農業経営をチェックしますが、ここで重要なのはGAPは点検シートに○や×をつけることではなく、×になっている項目の改善方法を考え実行することです。

●次園芸年度改善すべき項目

令和3園芸年度の調査で取り組みの低

表1 GAPが要件になっている主な補助事業

補助事業・交付金名		対象となるGAP
国補事業	環境保全型農業 直接支払い交付金	国際水準GAP
県単事業	園芸用ハウス整備事業	ガイドライン 準拠GAP
	環境保全型農業推進事業	

い項目は、「農薬の保管管理」や「防除日誌の記帳、定期提出」でした。農薬は盗難防止のため、鍵のかかる場所で保管しましょう。 この機会にぜひ一人でも多く「準拠GAP」に取り組み、よりよい農業経営を目指しましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

輝け！新農人の方の良い笑顔！私は農業に全く関係ない職種ですが、この笑顔に農業の楽しさが見えました。キユウリのおいしい食べ方もあり、簡単そうなので作ってみようと思います。

（あき東支所・41歳）

▼片岡さん、人柄を感じられる素敵な笑顔ですね！まだ1年目ということで、料理の腕前も活かして、これから頑張っていたきたいです。農福連携の事業、地域のみんなで暖かく見守っていききたいですね。

（芸西支所・75歳）

▼障がいの有無など関係なく、地域のみんなが互いに支え合える社会を目指したいですね。

（あき東支所・41歳）

なすマダムのユーチューブ見ました。土佐弁のナレーション付きの簡単なレシピですごく良いと思います。レシピを増やしていただきたいと思います。

（穴内出張所・32歳）

▼ありがとうございます。ぜひ、作ってみてくださいね。レシピはこれからも増やしていく予定なので、ぜひご期待！いろんなところでなすマダムを目にします。安芸のナスが全国展開できますように！

（あき北支所・45歳）

▼今年の目標は、テレビの全国放送出演です！県外への往来ができるようになったら、出張なすマダムとかも実現したいです！

エコーマーク品のらっきょう酢の愛用者です。まだ使ったことがない商品を紹介してもらおうと、次の共同購入で買って、レポートも増やしたいです。

（東洋支所・75歳）

▼私もらっきょう酢とほめられ酢を愛用しています。ぜひ、気になった商品をお試しください。

ミカン酢巻きですがすごく美味しそうですね。ミカン果汁を入れて炊くのなんて初めて知りました。見た目もすごく綺麗で、食べてみたいです。

（あき支所・61歳）

▼このお寿司には驚きましたよね！彩りも良く、食卓が映えます。一度食べてみたいです！

広報のつぶやき

5月、JA高知県広報担当者10人が安芸地区に集まり、視察研修を行いました。毎月本部で会議をしているのですが、「他地区の取り組みや産地も面白い！」という思いで、みんなで企画しました。

第1回目の安芸では、ナスのハウスや集出荷場、芸西村のブルーベリーやトルコギキョウ、ガイミアリリーなどの圃場を視察。「ナスはうちの地区にもあるけど、こんなに大規模な選果ラインはすごい」「珍しい花をたくさん見て、勉強になった」など、安芸のことを知ってもらえる良い機会になりました。視察研修は全地区を回る予定なので、他地区での研修も楽しみです。

（竹村）



世界初！高知なすを使ったサプリメント「Wellnas」 高知県内初、道の駅大山で販売開始！

今、県内でも機能性野菜として注目されている「高知なす」の規格外品を原料とする（株）ウェルナスのナスサプリメント「Wellnas」を、安芸市の道の駅大山で販売しています。「高知なす」とサプリメントを組み合わせ、健康な毎を送りましょう！

現在、県内でお求めいただけるのは道の駅大山のみとなっていますので、ぜひお買い求めください（取り扱い店舗は拡大予定です）。

サプリ飲用者コメント

- ・気持ちの良い朝を迎えられるようになった
- ・コロナ禍での在宅ワークのストレスが軽減された
- ・沈みがちな気分が改善された
- ・更年期を快適に過ごせるようになった
- ・昼寝無しで、朝から夜まで活動的に過ごせるようになった



1ボトル（1ヶ月分120粒入り）6,480円（税込）

問い合わせ 道の駅大山 0887-32-0506

営業時間 9:00 ~ 17:00

税務相談日

令和3年7月14日（水）・8月12日（木）

会場 あき支所3階

時間 10:00 ~ 16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515